

まほうの本 ~ 1, 2年生へ~

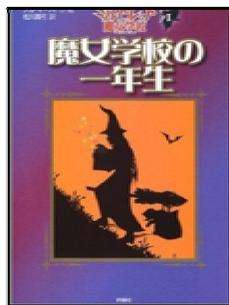
八千代市立図書館

まじょがっこう ねんせい 魔女学校の一年生

ジル・マーフィ / 作

松川真弓 / 訳 評論社 [933 マ]

カックル魔女学校に入学したミルドレッドは、何を やってもしっぱいばかり。そんなある日、ハロウィーンのパーティーでミルドレッドのクラスが、ほうきの飛行を見せることになりました。

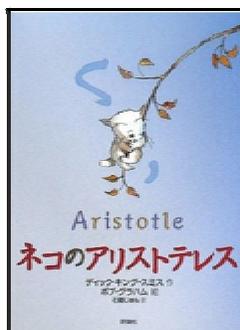


ネコの Aristoteles

ディック・キング＝スミス / 作

石随じゅん / 訳 評論社 [933 キ]

ネコには命が九つあるといわれています。知りたがりやの子ネコの Aristoteles は、魔法のベラ・ドンナにもらわれていった日に、ひとつの命をなくしてしまいます。はたして、Aristoteles はぶじに大きくなれるのでしょうか。



まほうのスープ

ミヒャエル・エンデ / 作

ささきたづこ / 訳 岩波書店 [943 エ]

高い山の左の王国では王子が、右の王国では姫が生まれました。お祝いのパーティーがひらかれましたが、どちらにもよばれなかった魔法がいました。魔法は怒って、ふしぎなスプーンとスープばちを左右の国におくり、そのためにあらそいが始まりました。



そら 空とぶじゅうたん

マーシャ・ブラウン / 再話・絵

松岡享子 / 訳 アリス館 [E プ]

三人の王子が世にもめずらしい宝をもとめてたびに出ました。いちばんすばらしい宝をもちかえった者が王女とけっこんできるのです。はたしてだれが王女とけっこんできるのでしょうか？



まほうつかいのノナばあさん

トミー・デ・パオラ / 文・絵

ゆあさふみえ / 訳 ほるぶ出版 [E デ]

ノナばあさんは、ひとりでにスパゲッティをゆでてくれるまほうのかまをもっていました。けれどもぜったい他の人にはさわらせませんでした。しかし、ノナばあさんがいないあいだに、アンソニーがかってにスパゲッティをゆではじめてしまいました。



ロバのシルベスターとまほうの小石

ウィリアム・スタイグ / 作

せたていじ / 訳 評論社 [E ス]

ロバのシルベスターは、手にもってねがいごとをすると何でもねがいがかうまほうの小石を見つけました。小石をもって歩いていると、おなかをすかせたライオンに出会ってしまいました。



~まほうのえほん~

- ・なんでも見える鏡 フィッツワタ / 再話 スズキコジ / 画 福音館書店 [E ス]
- ・もしもまほうがつかえたら bart・グレイブズ / 文 モリス・センダック / 画 原もと子 / 訳 富山房 [E セ]